









岐阜県政記者クラブ加盟社各位

| 令和4年4月18日(月)岐阜県発表資料 | | |
|---------------------|------------|------------------|
| 担当課·係 | 担当者 | 電話番号 |
| 国立大学法人東海国立大学機構 | 佐々木 実 | 直通・FAX |
| 岐阜大学 地域協学センター | 在《小 天 | 058-293-2541 |
| 航空宇宙産業課 産業振興係 | 鎌倉 光利洞口 浩平 | 内線2936 |
| | | 直通058-272-8836 |
| | | FAX 058-278-2653 |

岐阜県補助事業

『ぎふハイスクールサット(GHS)プロジェクト』の開始に伴う キックオフイベントを開催します(お知らせ)

県では、宇宙産業を重要な成長産業として位置づけ、将来の「中核産業」として育成・支援するため、令和3年度に、「ぎふ宇宙プロジェクト研究会*1」を立ち上げました。

このたび、本研究会の取組みの一環として、岐阜大学が行う人材育成事業の一つである『ぎ ふハイスクールサット (GHS) プロジェクト**2』の開始に伴い、下記のとおりキックオフイベントを開催します。

記

日 時 令和4年4月23日(土) 9:30~12:30

場 所 岐阜大学 工学部 111番教室(岐阜市柳戸1-1)

主 催 岐阜大学

参加者 岐阜大学及び県内工業高校 4 校(岐阜工業高等学校、可児工業高等学校、大垣工業 高等学校、岐南工業高等学校)の教員・学生、県内航空宇宙関連企業等

内 容 (1) 主催者あいさつ

岐阜大学 学長 吉田 和弘 氏

- (2) 関係者あいさつ
- (3) 研究会・GHSプロジェクト趣旨説明
- (4) 高校生への専門家メッセージ&質問コーナー TAXA 宇宙科学研究所 教授 津田 雄一**3 氏

- (5) GHSプロジェクト参加校の紹介
- (6) 講演

「KOSEN-1衛星^{※4}プロジェクトでの新しい連携のあり方について」 高知工業高等専門学校 客員教授・名誉教授 今井 一雅 氏

- (7) グループワーク
- (8) 記念撮影

取材される場合は、前日(22日(金)) 17:00までに、岐阜大学 地域協学センター佐々木(058-293-2541) へ電話にてご連絡ください。

※1 ぎふ宇宙プロジェクト研究会(岐阜県記者発表:令和3年10月13日(水))

県内航空宇宙関連企業が航空機製造で培ってきた技術や知見を活かし、宇宙関連機器(主に人工衛星)の部材サプライヤーとなるために必要な取組みや、今後拡大する宇宙産業において必要となる高度な宇宙技術者の育成に必要なカリキュラム等について、具体的な方策を検討・実施するため、令和3年度に設立。



参考 HP: https://www.pref.gifu.lg.jp//page/199751.html

※2 ぎふハイスクールサット (GHS) プロジェクト

岐阜大学や岐阜高専が例年開催する「宇宙工学講座」「缶サット甲子園」の取組みを行う中で、 岐阜大学が中心となって構想する人材育成の一つで、県内高校生を中心とした小型人工衛星の設 計・製作・打上げ・運用を一貫して行う実践的な教育プログラム。

※3 津田雄一

東京大学在学中から 10 センチメートル角の超小型衛星の開発に取り組み、2015 年には、JAXA の小惑星探査機「はやぶさ」の後継機である「はやぶさ 2」のプロジェクトマネージャーとなり、地球近傍小惑星「リュウグウ」への着陸およびサンプルリターンを成功へと導いた。

※4 KOSEN-1衛星

高専連携技術実証衛星の1号機であり、高知高専を中心とする国立10高専(高知高専、群馬高専、徳山高専、岐阜高専、香川高専、米子高専、新居浜高専、明石高専、鹿児島高専、苫小牧高専)が開発した10cm×10cm×22cmのキューブサット。2018年12月に宇宙航空研究開発機構(JAXA)の革新的衛星技術実証2号機プロジェクトの実証テーマに選定された。KOSEN-1衛星は、2年半かけて50名を超える高専生が参加して開発され、昨年の2021年11月9日に打ち上げが成功した。



参考 HP: https://www.kenkai.jaxa.jp/kakushin/interview/02/interview02_16.html